

輝け！天神山っ子Ⅱ

Ⓟ



令和5年4月19日（水）

コミュニティスクール春日市立天神山小学校

NO1

校長 月原 浩

4月13日（木）天気にも恵まれ新1年生の入学式が挙行されました。131名の1年生が入学し、全校児童845名で令和5年度天神山小学校が本格的にスタートしました。

昨年度に引き続き、校長だよりとして「輝け！天神山っ子Ⅱ」を発行します。子どもたちが自分らしく輝いて欲しいということでの題名です。

年度初めということでコミュニティスクール天神山小学校の共育目標についてふれておきます。

（コミュニティスクールとして学校・家庭・地域・児童で連携しながらめざす共育（きょういく・共に育てていく）目標です）

天神山小学校の共育目標

「たくましい体」「かしこい頭」「やさしい心」「食べる力」のバランスがとれた
健康力旺盛な子どもの育成

さらに重点目標ですが、令和4年度は「気づき・考え・行動する」子どもの育成としていました。これは、私が教育で「自立」と「愛・思いやり」を大切にしているからです。将来、自己決定をして自己実現をしてほしい。その時に得手勝手ではなく相手の事、周りの事を考えて行動できるようになって欲しいと願っているからです。しかし、1年間やってみて、いつ発揮すればいいのかが不明瞭だと感じました。そこで、令和5年度は、1日1日を大切にしていくために次の1文を付け加えました。

令和5年度 CS 春日市立天神山小学校 重点目標

「仲間」とつくる 素敵な1日

～気づき・考え・行動する～

「仲間」とは、学級・学年・学校・家族・地域・先生などであり、自分と関わる周りの人たちの事です。もし、自分の周りの人が、困っていたり、悲しんでいたりしたら、素敵な1日にするために自分で「気づき・考え・行動する」天小でありたいと考えています。天小が大切にしている4A運動「あいさつ・ありがとう・あんぜん・あとしまつ」も同様です。日々見守りをして下さっている地域の方にも素敵な1日になるよう、ありがとうの思いを込めて、あいさつをする。危険な行為をしている友だちがいたら、声をかけたり、相談したりする。次の人の事を考えて、あとしまつをする。などみんなにとって素敵な1日になるために、様々な場面で「気づき・考え・行動する」を発揮する令和5年度であって欲しいと願っています。